



新たなカリキュラム

### 地域のプロから学ぶ。開かれたカリキュラム

平成32年度から、いろいろな科目を選んで学べる「総合選択制」が導入されます。幅広い進路希望に対応できるようになり、可能性が広がります。

また、地域で働く方々を講師として招く予定になっています。専門学科では既に平成29年度から取り入れていて、施設での実習なども始めています。これは生徒からも好評です！

▲地域人材を講師に活用した授業

頑張れる環境がたくさん



### すべての普通教室に電子黒板を設置

新しい学びを支えるICT環境の整備は不可欠。平成29年度には、すべての教室に電子黒板を配備しました。

簡単に図を拡大したり、色付けしたり、生徒の解答を取り込んだりできるなど、効率的な授業ができています。今後、生徒用タブレットも導入される予定！

ICT教育環境



▲電子黒板を使った授業



地域貢献活動

▲「キッズビジネスタウン」・「キッズチャレンジフェスタ」は今や人気イベントとして定着

### イベント開催で地域とつながる

「キッズチャレンジフェスタ」と「キッズビジネスタウン」は、毎回多くの小学生が参加する人気のイベント。ほかにも地域の食材を生かした献立作成や、多くの生徒が地域でのボランティアに積極的に取り組んでいます。

### 「LINE」始めました！

平成29年度、鹿屋女子高のホームページをリニューアルしたことに伴い、公式LINE「鹿屋市立鹿屋女子高等学校LINE@」を始めました。

鹿屋女子高校のいろいろな魅力や、イベント情報などをお知らせします。まずは右のQRコードから「友だち追加」してください！



### 吹奏楽同好会ができました♪

部活動がとても盛んで、体育系12、文化系10、同好会3の合計25の部活動があり、これまでに全国大会に出場している部もあります。

「軽音楽部」があるのも特徴の一つで、多くのガールズバンドがイベントなどで活躍しています。

さらに注目は、平成29年度に新たにできた「吹奏楽同好会」。部への昇格を目指して、毎日の練習に励んでいます♪

部活動



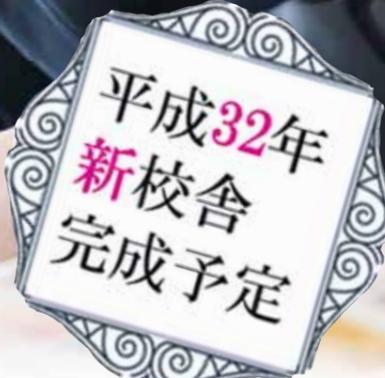
▲「吹奏楽同好会」のメンバー

# 生まれ変わる。鹿屋女子高

市内で唯一の市立高校で、また大隅半島唯一の女子高でもある鹿屋女子高等学校。

平成28年12月に市教育委員会は「鹿屋女子高等学校みらい創造プラン～活性化基本方針～」を策定し、創立から60年以上を経てなお、これからも長く地域に愛される高校として、さらに魅力を高める取り組みを進めています。

鹿屋女子高等学校 ☎0994-43-2584



平成32年から新校舎での高校生活がスタート

平成32年（2020年）の新校舎完成に向け、いよいよ今年度から建築工事が始まります。新しい校舎は、中庭や交流スペースなど、随所に女子高生が快適で楽しい学校生活を送れるポイントが用意されています。また、バス停に近接した多目的ホール棟のギャラリイは、バス待合スペースとして地域の皆さんの利用も可能になる予定です。

昭和33年の創立以来、たくさんの卒業生たちが愛情を込めて廊下を磨き、大切に使用してきた現在の校舎とは、新校舎完成後にお別れになります。校舎が新しくなっても、これまでの伝統をしっかりと引き継いだ上で、新しい伝統が築かれていくでしょう。



▲鹿屋女子高等学校新校舎の完成予想図